



アンパロ ポルティジャア クレスポ

祈り

(個人信仰)

父なる神、世界の創造主

あなたの娘アンパロを恩恵で満たされました、慈悲深く、おもいありのある女性で母として妻として愛情に優れたことを感謝いたします。

あなたの僕アンパロにあなたのとりなしで聖人の数に加われますように至福を与えてくださいお願いいたします。

我らの父、栄光と聖母交唱

スペイン、マドリーの大司教教会の許可を得ている。パパ

ウリバノ8世の教令の承認で、この祈りは、公の信仰ちする、ミサ用の祈りではありません。アルムデナ大寺院の地下礼拝堂サンフェルナンド小聖堂に埋葬されています。

2001年12月17日教区司教から列聖としての過程を始め、2004年12月11日に終了しました。ローマでは2005年4月11日開始しました。

アンパロ ポルティジャア クレスポ は 1925年5月26日

バレンシアで4人兄弟の長女として生まれた。12才の時、内戦で父を失い、貧素な生活に追いやられた。

バレンシアの聖心学校で中等教育を受ける。1943年5月25日“マリアの娘“の

メダルを受ける銘句は“マリア様私を正しい道に導いて下さい“

彼女は全人生において常に愛情深く敬虔で学校で受けた教育と愛情に感謝していた。

“聖母の月”5月は彼女と強く結ばれていた。彼女も5月生まれで、洗礼も初聖体拝領も同じ月であり、五月に逝去した。

教職と育児の勉強をしました。貧しく疎外された子供たちのため。サンタクルス教区教会

信仰教育にも参加した。1950年マドリーに移る。フェデリコ

ロメロと結婚して11人の子供に恵まれ。幸せな夫婦生活を過ごす。家族のために献身的に忍耐強く。優しい母親として精力的に働く。いつも明るく寛大で人に対してクリスチャン生活の模範を示した。

必要としている人々のために一所懸命心配し特別な愛情を捧げた。最も貧しい人、病人。神から離れている人、罪を受け入れることのできない人々の長所を強調して守った、誰をも決して恨まず、許し、傷つけられても反対にそれ以上の愛を彼らに与えた。

1994年キリスト教徒として冷静に肺癌という診断を彼女も彼女と一緒に居た人々も神へ近づく道として受け入れた、この状況の時彼女の愛はもっとも強まった。

人々の問題、政治、世界の動きにも興味を失わず病气と戦った。

聖母は毎日彼女にエネルギーを与えられた、彼女はそれにふさわしいように不幸な人々に身をささげた。

多くの医療処置に対し喜びをもって忍へ知人や家族治療してくれる人々を元気づけた。

1996年5月10日の朝マドリーの自宅で死亡、最後の日々は貧しい人々の保護聖母の像を眺めながら過ごし、彼女を知る人々に真実のクリスチャンの人生を示した。

彼女を知っていた方で何か奇跡を感じたことのある人は “Asociacion para la canonizacion de Amparo Portilla Crespo” c/ Golfo de Salonica 4, 1. D Madrid 28033 Spain か

Apartado de Correos 19206. 2808 Madrid, Spain . か E-mail: ampaport@terra.es

www.amparoportilla.org へ連絡下さい。